

海外方が日本へ個人旅行の際の災害時サポートポータルサイト + アプリ

☰ 概要

・現状：

日本が今、海外から旅行代理店、団体だけではなく、個人も日本へ旅行目的で来日することができる。

晴れる日で一人でネットを調べながら、日本を楽しむことはできると思います。

しかし、自然災害が発生する時は、色々な不便、助けが必要と思います。

ユーザーが置かれた環境：

1. ネット利用可能の環境（電気、ネットは普通稼働）を想定。

ネットがない、電気がないなどの環境を想定しない。

2. 上記の環境であっても、不便はある。

・チケットを変更したい、早急帰国したいが、航空会社のポータルで予約できない、最新の情報の通知がない。

・滞在日数がオーバーし、旅行費が切れて、自分の母国の口座から送金をしたい。

・日本で助ける人、団体を探したい。助けてくれる人、団体とマッチングしたい。

・災害時、日本の自治体、政府からの最新規定などをシステムが摘要し、シンプルな案内、誘導をしてくれる。

・提案：

海外個人旅行者に対する災害時サポートポータルを提案する。

・ポータルの詳細仕様：

メニューの遷移がタスク指向型で困ったことを解決するよう誘導してくれる。

解決は自治体、サービスを提供する会社の窓口へ誘導する。

例：

やりたいこと：帰国したい。

→飛行機チケットを提供する会社へ誘導。

・持っている個人情報でチケット待ちリストに登録。

・ポータルを作成できるために、以下の条件が必要と思われる。

1. 海外個人旅行者の身分を特定する仕組みを持っている。

2. 災害時の対応方式が日本の自治体、旅行会社、保険会社から提供できる仕組みを用いる。

3. 災害が発生する場所（県、市）で状況を更新する仕組みを用意する。

4. 航空会社、自治体、などこのポータルで、災害が発生した際に臨時に出店（窓口）を開設し、サポート、サービス提供などはできる。

🔄 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

解決したい課題：

・海外個人旅行者は旅行代理店、特定のサポート団体がなく、来日しているので、災害時、頼る団体がいない。

・災害時、海外個人旅行者を助けたいが、マッチングする仕組みをすぐ提供できない。

以下のようなポータルサイトを提供したい：

・海外個人旅行者に対する災害時のサポートをしたい。

・災害時に助けてくれる自治体、団体、会社が簡単に出店（サービスを提供できる窓口）できる。

 **解決方法**：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

来日前：

1. 個人で旅行ビザを取得する際に日本へ安全旅行のポータルを案内する。
2. 個人情報登録する。利用目的は災害発生時、サポートサービスを素早く受けるための登録情報。
3. 災害発生を想定する、自分の準備を安易チェック。チェックした結果がPOINTで分かる。

このチェックは日本の自治体、経験者がチェック内容を提供してくれる。


例：結果が60点/100点（あなたの安全対策は現在60点です。以下のことについてもうちょっと準備しましょう。。。など）

日本で旅行中：

1. 移動した場所をチェックインする。チェックインした場所と災害発生場所が一致すれば、災害対策の情報、メニューが最適化し、
災害対策に集中してくれる。


自分の旅行場所で災害発生を想定：

1. ポータルで安否報告（個人情報で提供する連絡とか）
2. 最新の状況を登録した言語で案内（この情報は自治体、政府、旅行会社から提供してくれる）
3. 何を解決したい、困っていることで解決したいなどのメニューが表示し、解決サービスへ誘導できる。
この困ったこと、解決方式は自治体、政府、旅行会社が定義し、提供してくれる。

 **類似（独創性）**：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

旅行庁のサイトで案内したツール

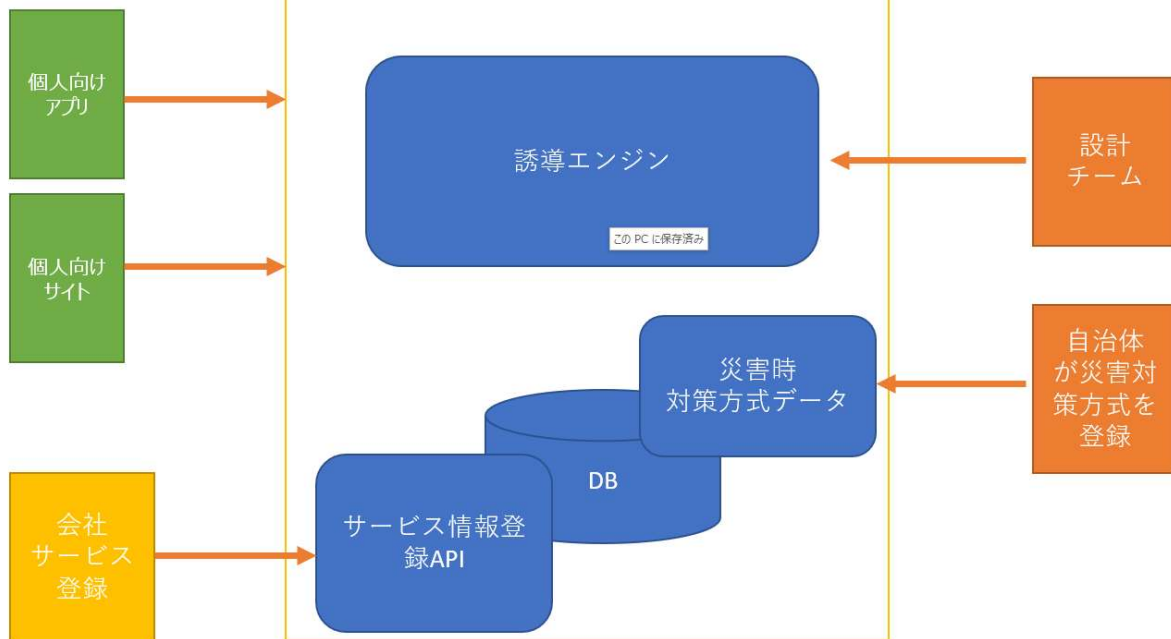
<https://www.mlit.go.jp/common/001320207.pdf>

 **有意性**：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

- ・個人旅行者にサポートしてくれるサービスは少ない。
- ・ユーザー操作するアプリのメニューは文字検索ではなく、困ったことをメニュー化して、クリックしていくと解決するサービスへ誘導する。
（タスク指向型メニュー）
- ・システムの誘導仕組みは日本の災害時の対策をモデル化し、漏れなく適切な誘導を可能とする。
- ・個人の旅行先をチェックインすることで、有意義な情報、絞る情報の提供が可能とする。

 **実現方法**：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

システムイメージ



課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

課題：

1. サービスを提供する会社の募集
2. 災害時の対策方式をモデル化、誘導エンジンの設計は難度あり
3. 災害発生する際に、その地域、その場面に限ったサービスを素早く登録、運営の出店登録仕組みが難度あり

解決策：

1. サービスを提供する会社の募集
→最初は特定の国、公開サービスへ誘導の版でユーザー数を獲得。ユーザーが増えれば増えるほど、会社が加入する期待。
2. 災害時の対策方式をモデル化、誘導エンジンの設計は難度あり
→オントロジー（タスクオントロジー）設計チームが必要。
災害時の対策マニュアルを精査し、設計できるチームを投資。
3. 災害発生する際に、その地域、その場面に限ったサービスを素早く登録、運営の出店登録仕組みが難度あり
→システム運営チームを維持するコストを投資。

期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

- ・初期リリース開発コスト
 - アプリ：200万
 - サーバー：800万
 - サービス登録サイト：200万
 - サーバー（インフラ費用）10万/月

初期以降は未定です。

- ・サーバーの誘導エンジンパワーアップ：
一回 500万 * 4回~10回
- ・サービス追加、誘導モデル更新
一回 100万 * 4回~20回
- ・保守チーム（非常勤務）：3人 * 50万 = 150万/月



未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

実現できたら、日本へ旅行したい個人客は安心できる。

- ・地震、津波などの災害が旅行先で発生した際、本当に頼りになるサイト。
- ・行く前に登録して置く情報、準備するものが案内してくれる。
- ・案内情報が信頼できるので、安心。